

整理番号

## 平成23年産業連関構造調査(鉱工業投入調査)

### 秘 鉱工業投入調査票

この調査は、統計法に基づく一般統計調査です。

☆この調査により報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。

☆この調査票は、統計以外の目的に使用することは絶対にありません。

#### ☆ 産業連関表とは？

産業連関表は、国内経済において一定期間（通常1年間）に行われた財・サービスの産業間取引を一つの行列（マトリックス）に示した統計表です。例えば、自動車を生産する際には、タイヤやガラス、鉄鋼製品など、様々な原材料が必要になります。産業連関表では、自動車産業をはじめとする全ての産業が購入した原材料やサービスの金額を産業別に掲載しています。これを利用することによって、ある産業において生産を行った場合の他産業に対する経済波及効果を計測する、いわゆる経済波及効果分析を行うことが可能になります。また産業連関表は、GDP統計など様々な経済統計の基礎資料としても利用されています。

#### ☆ 本調査の目的

本調査は、貴事業所が生産する製品の直接材料費の内訳や、貴事業所の売上原価、販売費及び一般管理費を調査するものです。本調査の結果は、産業連関表における原材料投入額の推計に使用されます。

- ・ 調査対象期間は平成22年の一年間（暦年または決算に合わせた一年間）です。
- ・ 金額は可能な限り消費税抜きで記入してください。

☆ 調査票は、**平成23年8月31日（水）**までに提出してください。

#### 企業の概要

プレプリント

企業名		事業所名（調査品目を生産している事業所）	
電話		電話	
（内線：		）	

担当部課名

担当者名



## 1.売上実績

- 貴事業所の平成 22 年の一年間(暦年または決算に合わせた一年間)の売上、売上原価及び直接材料費を、あらかじめ記載された調査品目、それ以外の計及び事業所全体について記入してください。  
なお、記載の調査品目の直接材料費は「2.主な直接材料費内訳」の「合計」に、「計」の「売上」は「3.売上原価、販売費及び一般管理費の内訳」の「9000」に、売上原価は「6000」に、「うち直接材料費」は「2700」に、それぞれ一致します。
- 記載された調査品目の「売上」「売上原価」「うち直接材料費」欄については、仕入れて又は受け入れてそのまま販売するもの(転売品)は含めず、貴事業所において「生産」したもののみの実績を記入してください。

指定する調査品目名、コード、単位をプレプリント				売上 金額(千円)					売上原価 金額(千円)					うち直接材料費 金額(千円)				
調査品目名	調査品目コード	単位	数量	兆	千	百	十	千	兆	千	百	十	千	兆	千	百	十	千
				円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
その他(上記調査品目以外の計)																		
計(事業所全体=調査品目+その他)																		
消費税の扱い(どちらかを○で囲んでください)				1. 消費税抜き					2. 消費税込み									

## 2.直接材料費内訳

- 「1.売上実績」に記載された調査品目に使用する主な直接材料費の内訳を金額(記入が困難な場合は構成比)で記入して下さい。
- 直接材料費には、仕入れて又は受け入れてそのまま販売するもの(転売品)は含めずに記入してください。
- 合計については、「1.売上実績」に記載された調査品目の「うち直接材料費」に一致します。
- 構成比で記入する場合は、直接材料費の合計を 100%として記入してください。
- 主に使用していると思われる材料(10品目)をあらかじめ印字していますが、印字しているもの以外の直接材料は、p.5の空欄に記入してください。
- 使用材料を数量でしか記入できない場合、金額欄にその数量と単位(t、kgなど)を記入してください。
- 直接材料費に占める割合が1%未満の使用材料については、使用材料名のみの記入で構いません。
- 使用した材料に輸入品がある場合は、その比率を記入してください。

— 次ページに続きます —

## 【2. 直接材料費内訳 記入欄】

指定する調査品目名、コードをプレプリント

コード	調査品目名
-----	-------

コード	使用材料名 (購入材料名)	使用材料の内容例示	金額(千円)								構成比(%)	使用した各材料のうち、輸入品の比率を%で記入してください。			
			兆円	千億	百億	十億	億円	千万	百万	十万			万円	千円	
合計(調査品目の直接材料費の計)											1000				
材料名のコード番号を プレプリント	指定した調査品目の主要材料になると思われる材料名をプレプリント (主要 10 品目)	材料の具体的な内容例示を プレプリント													





### (3. 売上原価、販売費及び一般管理費の項目の内容)

・ 以下の説明は、p.6 および p.8 の記入欄の各項目に対応しています。

	項目	説明事項
※1	2700 直接材料費	直接製造に使用し、消費したもの(製造原材料費)。なお、「1.売上実績」の「計」の「うち直接材料費」欄に一致します。
※2	2800 包装材料費	製品の梱包などに消費した包装材料費。内訳を p.8 の「4.包装材料費内訳」に記入してください。なお、他社へ委託した場合、「その他の外注費」に記入してください。
※3	2900 消耗品・備品費	固定資本以外の消耗品・備品で、作業服、機械工具、文具などで、包装材料を除く。
※4	3000 ガソリン・軽油代	社用車、トラック等構内・外の運搬に係るガソリン・軽油等。
※5	3100 燃料費	製品を生産するに当たって消費した石炭、コークス、軽油、重油、等の費用。
※6	3300 ガス代	都市ガス・LPG。
※7	3600 減価償却費	研究・開発分は「4900 研究開発費」に含めてください。
※8	3700 労務費	従業員の給料・手当・賞与・退職金(除：引当金)、臨時雇用経費、現物給与、通勤交通費。ただし、研究・開発分は「4900 研究開発費」に含めてください。
※9	3800 旅費	出張・赴任費用
※10	3900 福利厚生費	福利施設負担額、施設維持費、健康管理費等。
※11	4100 運送費	他社に委託した商品の販売に係る運賃、工場内での運送費、原材料の引取運賃、廃棄物運搬費。自ら行っているものについては、それぞれの項目(燃料費、労務費、リース・レンタル料など)に含めてください。
※12	4200 修繕費	他社に委託した機械及び建物修繕費。自ら行っているものについては、それぞれの項目(消耗品・備品費など)に含めてください。
※13	4400 不動産賃貸料	福利厚生施設以外の不動産賃借料。
※14	4600 保管料	原材料、製品、商品の保管料や倉庫代。
※15	4700 通信費	電話、郵便代、データ通信費等。
※16	4800 印刷費	印刷業者への支払い。
※17	4900 研究開発費	研究・開発に係る材料費、労務費及び減価償却費。
※18	5000 外注加工費	加工業者へ支払った加工費(供給した材料費は直接材料費に含めてください)。
※19	5200 その他の外注費	情報サービス、法務、会計、設計、測量、建物清掃、保守、機械の運転、市場調査、検査サービス業等への支払い。
※20	5300 広告・宣伝費	展示用の自家使用はその他の欄に計上。
※21	5400 租税公課	法人税以外の経費扱いとされる租税及び公課負担金。
※22	5500 寄付金・分担金	経済団体・同業者組合・政治団体等への寄付金・分担金。
※23	5900 その他の経費	2700 から 5500 のどの項目にも属さない費用、消費税を除く内国消費税等。なお、本調査票の各金額を消費税込みで記入した場合は純納税額(直接輸出等による還付分を除いた納税額)をここに含めてください。
※24	6000 計(2700~5900)	2700 から 5900 の合計を記入して下さい。なお、「売上原価」列の合計は、「1.売上実績」の「計」の「売上原価」欄に一致します。
※25	7000 6000の「売上原価」と「販売費及び一般管理費」の合計	6000の「売上原価」列の金額と「販売費及び一般管理費」列の合計金額を記入して下さい。
※26	7500 販売費及び一般管理費(本社分)	本社及び独立した研究所等の販売費及び一般管理費のうち、貴事業所分に相当する経費を推計するなどにより記入してください。
※27	8000 営業利益等	営業利益等
※28	9000 売上(7000 + 7500 + 8000)	事業所全体の売上。なお、「1.売上実績」の「計」の「売上」欄に一致します。

### 3. 売上原価、販売費及び一般管理費の内訳(続き)

項目	金額(千円)									
	兆円	千億	百億	十億	億円	千万	百万	十万	万円	千円
※25	7000	6000の「売上原価」と「販売費及び一般管理費(貴事業所分)」の合計								
※26	7500	販売費及び一般管理費(本社分)								
※27	8000	営業利益等								
※28	9000	売上(7000 + 7500 + 8000)								

<本調査項目は、以下の点に留意のうえ記入してください。>

p.6の「売上原価」の計「6000」と「販売費及び一般管理費」の計「6000」の2つを合計した値を記入してください。

p.7の「※26」の説明事項を参照してください。

$[8000] = [9000] - ([7000] + [7500])$ の関係となるよう、記入してください。

貴事業所全体の売上高であり、p.3の売上の計(事業所全体=調査品目+その他)の値と一致します。

### 4. 包装材料費内訳

・「3. 売上原価、販売費及び一般管理費の内訳」の「2800 包装材料費」欄の内訳を記入してください。合計欄は、「売上原価」と「販売費及び一般管理費」の合計値と一致します。

項目	金額(千円)									構成比(%)				
	兆円	千億	百億	十億	億円	千万	百万	十万	万円	千円	1	0	0	0
2800	合計													
2801	木製品													……木箱、たる等。
2802	プラスチック製品													……発泡スチロール、プラスチックのひも等。
2803	紙・紙製容器													……段ボール箱、紙箱等。
2804	ガラス製													……びん等。
2805	鉄鋼製品													……18リットル缶、ドラム缶等。
2806	アルミニウム製品													……アルミ製容器等。
2809	その他													

### 5. 消耗品・備品の内訳

・「3. 売上原価、販売費及び一般管理費の内訳」の「2900 消耗品・備品費」に計上している品目を、下記の「消耗品・備品一覧」欄から選択し「○」で囲んでください。

なお、「消耗品・備品一覧」欄に無い品目については「その他の品目」欄に記入してください。

<消耗品・備品一覧>

1.事務用品(筆記用具、バインダー、ファックス用紙・コピー用紙、磁気メディア、伝票、報告書用紙、筆記用箋など)、2.作業服、3.機械工具、4.道具箱、5.作業机、6.椅子、7.運搬台車、8.作業用手袋、9.事務用机、10.書棚、11.標識板、12.掲示板、13.キャビネット、14.ロッカー

<その他の品目>

## 6.屑・副産物の自社内再利用・売却実績

・屑・副産物の自社内再利用・売却実績があれば品目ごとに記入してください。

なお、生産過程で出た屑・副産物のみ記入し、空缶、空瓶等の生産過程以外から出た屑については含めな  
いでください。

項目	単位	自社内再利用 数量	売却数量	売却金額(千円)									
				兆 円	千 億	百 億	十 億	億 円	千 万	百 万	十 万	万 円	千 円
<b>合 計</b>													
K001 紙くず(古紙含)	t												
K002 鉄屑	t												
K003 非鉄金属屑	t												
K004 プラスチック屑	t												
K005 ガラス屑	t												

○上記以外の屑・副産物については、下記の「その他の屑・副産物品目例示一覧」を参考に記入してください。

	t												
	t												
	t												
	t												
	t												

○「その他の屑・副産物品目例示一覧」

K006 燃えがら、K007スラッジ、K008 廃油、K009 廃アルカリ、K010 廃酸、K011 木くず、K012 繊維くず、K013 陶磁器くず、K014 コンクリートくず、  
K015 鋸さい、K016 硫黄、K017 硫安、K018 塩安、K019 珪酸石灰、K020 LPG

## 7.製造工程

・「1.売上実績」に記載されている調査品目について、「2.直接材料費内訳」に記入された材料の投入フローを把握するため、製造工程の記入をお願いします。

・具体的な記入は、別添の「記入例」を参考にしてください。

・本調査項目に該当する情報が、貴社ホームページ等で紹介されている場合は、当該箇所の貼付け等でも構いません(そのアドレス等をご紹介ください)。また、貴社パンフレット等に掲載されている場合は、それを添付していただいても構いません。

ご協力ありがとうございました。